



令和3年度(第76回)文化庁芸術祭参加公演

第十六回



Modern Japanese Song Society  
日本歌曲協会

Modern Japanese Songs with Traditional Instruments (Vol.16)  
A Concert to Celebrate a Hundred Years of the Seventeen-String Koto, 1921-2021 Vol. III

# 邦楽器とともに 誕生百年！十七絃の響きにのせてⅢ

2021年  
10月28日(木) 14時00分開演  
13時20分開場

東京文化会館小ホール

JR上野駅公園口正面 東京メトロ上野駅7番出口より徒歩5分  
京成上野駅正面口より徒歩7分  
東京都台東区上野公園5-45 電話:03-3828-2111

5,000円—2,000円(学生券)—全席自由

### 【チケット取扱い】 (Ticket Office)

日本歌曲協会事務局  
(Modern Japanese Song Society)  
Mai: info@nikakyou.org  
Fax: 03-6459-5458  
HPチケット案内: 下記QRコードから  
東京文化会館チケットサービス  
(Tokyo Bunka Kaikan, Ticket Service)  
Tel: 03-5685-0650  
http://www.t-bunka.jp/ticket/  
チケットぴあ (Ticket Pia)  
0570-02-9999 [Pコード202-464]  
ローソンチケット (LAWSON Ticket)  
[Lコード34254]

### 【お問い合わせ】 (Contact Info.)

Tel: 03-6421-2105  
(日本歌曲協会 Modern Japanese Song Society)  
Tel: 080-3012-3817 (森田 Morita)

【主催】 日本歌曲協会 (Modern Japanese Song Society)  
http://www.nikakyou.org/

【後援】 (一社)日本作曲家協議会  
(特非)日本現代音楽協会  
☉(公財)日本伝統文化振興財団  
邦楽ジャーナル/大日本家庭音楽会  
(一社)全国邦楽器組合連合会  
東京邦楽器商工業協同組合  
【協力】 作曲家グループ<邦楽2010>  
おことのお店 谷川/深海邦楽会  
クレッセント/(株)オフィスルナビエナ

○Thursday, October 28, 2021, 2:00 p.m.  
(doors open at 1:20 p.m.)

○Tokyo Bunka Kaikan, Recital Hall  
(In front of the Park Exit, JR Ueno Station.  
Tel: 03-3828-2111)

Admission fee Adults ¥5,000 Students ¥2,000



◀日本歌曲協会HPチケット案内  
※最新の開催情報はHPをご覧ください。

## 新作歌曲を揃えて

(第一部)

ミニミュージカル  
ためきの親子と  
トウモロコシ畑  
—歌手・十七絃・  
邦楽打楽器のために—  
台本・米津知実  
曲・福岡頼秀  
歌・中畑有美子  
十七絃・金子展寛  
邦楽打楽器・富田慎平

(第二部)

瀬音  
曲・宮城道雄  
箏・深海さとみ  
十七絃・平田紀子

幻覚の醒めない日

詩・木下直子  
曲・田丸彩和子  
歌・福岡勲  
十七絃・金子展寛  
尺八・坂田梁山

根雪がとけて

—最上の民話・  
水路バツケから—  
詩・清岳こう  
曲・神坂真理子  
歌・シユカーシスターズ  
村娘 佐藤容子  
若者 佐藤寛子

あさみどり

—「更級日記」より—  
詩・原かずみ  
曲・高橋久美子  
歌・菊央雄司  
十七絃・木田敦子  
琵琶・首藤久美子  
笛・藤倉推峰

梓弓—悪魔祓い

—唄、箏、十七絃、  
梓弓のための—  
(虚階版初演)

梓弓—別れの譜

—メソソプラノ  
テノール、箏、十七絃、  
尺八のために—  
原作・伊勢物語  
元台本・和合亮一  
翻案台本・新実徳英

唄・以呂波誦文  
曲・菅野由弘  
歌・下野戸亜弓  
箏・深海さとみ  
十七絃・黒川真理

箏・帯名久仁子  
十七絃・平田紀子  
尺八・田辺頌山



# Modern Japanese Song Society Concert

## 第16回「邦楽器とともに」によせて (順不同)

私たち洋楽家にとり、日本の伝統音楽や邦楽器が年を追うごとに少しずつ遠い存在になっていることは、とても残念なことです。日本歌曲協会が長年に亘り「邦楽器とともに」の名の下に、声楽(歌)と邦楽器のコラボによる新しい日本歌曲(歌物)を発表され、既に新作が110曲を超えていることは驚くべきことです。若い音楽家たちに、邦楽器を身近な音楽として知って頂きたいし、特に歌を学ぶ学生やオペラ研究生たちに、是非プレゼンしていきたいと思えます。

藤原歌劇団・日本オペラ協会指揮者 坂本 和彦

西洋の発声法で歌う声と、日本の伝統的な発声法で歌う声。伝統を残しつつ様々な音楽の影響を受け、新たな奏法を身につけた邦楽器。日本語を用いた詩に、五線譜という手法で書かれた旋律を、それらが対等な立場で、歌い奏でる。そういう現代版「歌物」が、日本の伝統音楽の一つのジャンルとして発展することを願います。

尺八演奏家 田辺 頌山

私の生業である平家琵琶と三味線弾き歌いの地歌は「声」を主体にした音楽です。明治以来、伝統邦楽は西洋音楽と混じり合いながら独自の音楽を形成してきましたが、殊、「歌」に関しては現在も難しい課題が山積みです。一方、洋楽の立場から声楽と邦楽器のコラボによる新しい日本の歌の創造と普及に邁進しておられるのが日本歌曲協会です。その活動に対し心からの敬意を表します。この演奏会の参加が、私の歌に対する新たな世界の展開に繋がるのではと、大いに期待しているところです。

地歌箏曲演奏家 菊尖 雄司

## 二十一世紀を歌物復権の世紀へ

昨年の第15回「邦楽器とともに」、今年の「春のステージ2021」に続き、今回も十七絃をテーマに選びました。このシリーズで取り上げた十七絃入りの曲は、13曲になります。改めてそれらの曲を聴いてみると、声との相性も素晴らしく、この百年間、何故十七絃入りの歌作品が殆ど生まれなかったのか、とても不思議な気がいたします。付曲依頼者が大部分邦楽奏者だったこと、また、洋楽が丁度現代音楽に向かう時期と重なり、作曲家も邦楽奏者も器楽曲を望んだ結果かもしれません。邦楽器を共演楽器とした歌物の創造という明確な意思を持った当会の活動の意義と重要性を改めてかみしめています。

今回は宮城道雄が十七絃の魅力駆使して作曲した十三絃との二重奏曲「瀬音」を間に挟み、新作6作品を並べ、十七絃と歌物の融合を掲げたこのシリーズの集大成といたします。

日本歌曲協会 代表 森田 澄夫

Poets / YONEZU Tomomi, KIYOTAKE Ko, KINOSHITA Nobuko, HARA Kazumi, WAGO Ryoichi,  
Composers / FUKUSHIMA Yorihide, KAMISAKA Mariko, KANNO Yoshihiro, MIYAGI Michio,  
TAMARU Sawako, TAKAHASHI Kumiko, NIIMI Tokuhide,  
Singers / NAKAHATA Yumiko, SATO Yoko, SATO Hiroko, SHIMONOTO Ayumi, FUKUSHIMA  
Isao, KIKUOU Yuji, AOYAMA Keiko, FUSE Masaya  
Instrumentalists / <koto> KIDA Atsuko, FUKAMI Satomi, OBINA Kuniko,  
<17 string koto> KANEKO Nobuhiro, YOSHIZAWA Nobutaka, KUROKAWA Mari, HIRATA  
Noriko, KIDA Atsuko,  
<shakuhachi> SAKATA Ryozan, TANABE Shozan., <hougukudagaki> TOMITA Sinpei, <fue>  
TOSHA Suiho, <yokobue narimono> AKARU Jun  
Presented by Modern Japanese Song Society  
with support from the Japan Federation of Composers, Japan Society for Contemporary Music,  
Japan Traditional Cultures Foundation, Hogaku Journal, Dainihon Katei Ongakukai, Zenhouren,  
Touhoukyou, the Hogaku Composers Alliance 2010, Okoto no Mise TANIKAWA, Fukami  
Hogakukai, Crescent Ltd. and OFFICE LUNAPIENA Co. Ltd.



**東京文化会館**  
東京都台東区  
上野公園5-45  
Tel.03-3828-2111  
JR上野駅  
公園口改札から徒歩約1分  
京成上野駅、正面口  
改札から徒歩約7分  
東京メトロ上野駅  
7番出口から徒歩約5分

### 新型コロナウイルス感染防止対策について

- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況により、客席の利用を制限いたします。最新情報はHPよりご確認ください。
- ・マスクの着用をお願いいたします。
- ・大人数でのご来場、大声や対面での会話はお控えください。
- ・花束等の受取り、楽屋口での挨拶はご遠慮致します。
- ・以下の場合にはご来場をお控え下さい  
①37.5度以上の発熱がある場合  
②咳、鼻水、倦怠感など風邪の症状がある場合  
③新型コロナウイルス陽性者との濃厚接触者  
④過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の  
観察期間を必要とされている国・地域への訪問  
歴及び該当在住者との濃厚接触がある場合

### 賛助会員募集

当会の活動に広くご支援をお願いしたいと、賛助会員を募集しております。是非ご参加いただき、当会の活動の推進力になって下さいますよう、お願い申し上げます。

個人会員 1口1万円(何口でも可)  
法人・団体会員 1口3万円(何口でも可)  
加入者名 日本歌曲協会  
郵便振替口座 00130-6-792383「日本歌曲協会」

 **日本歌曲協会**  
Modern Japanese Song Society

日本歌曲協会は、詩人・作曲家・声楽家・邦楽演奏家の四者によって構成され、日本の伝統楽器を共演楽器として声楽家が歌う新しい日本の歌の創作、普及を図ることを事業の中心に据えて、その発展を目的とする団体です。詳しくはこちらから▶

